

向こう 1 か月の天候の見通し


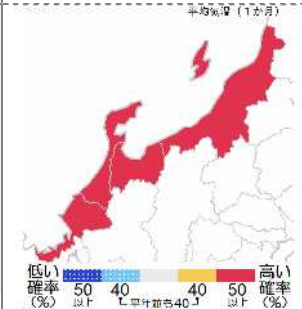
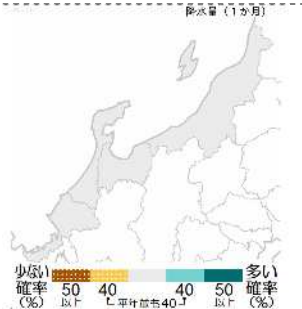
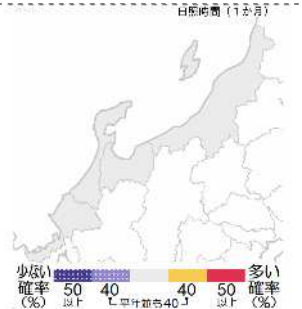
北陸地方（8 月 18 日～9 月 17 日）

新潟地方気象台

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう 1 か月の気温は高いでしょう。
- 期間の前半は気温の高い状態が続き、かなり高くなる可能性もあります。

1 か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）
北陸地方	低 10 並 30 高 60% 高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
 数値は予想される 出現確率です	 平均気温（1 か月）	 降水量（1 か月）	 日照時間（1 か月）
	低い確率 (%) 50 以下 40 以上 50 以下 高い確率 (%) 50 以上	少ない確率 (%) 50 以下 40 以上 50 以下 多い確率 (%) 50 以上	少ない確率 (%) 50 以下 40 以上 50 以下 多い確率 (%) 50 以上
	低い確率 (%) 50 以下 40 以上 50 以下 高い確率 (%) 50 以上	少ない確率 (%) 50 以下 40 以上 50 以下 多い確率 (%) 50 以上	少ない確率 (%) 50 以下 40 以上 50 以下 多い確率 (%) 50 以上

週別の天候

（1 週目） 8 / 18～24	（2 週目） 8 / 25～31	（3～4 週目） 9 / 1～14
太平洋高気圧に覆われて、 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	太平洋高気圧に覆われて、 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	低気圧と高気圧が交互に 通過し、平年と同様に天気は 数日の周期で変わるでしょう。

明日から 1 週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報（<http://www.jma.go.jp/jp/week/>）を参照してください。

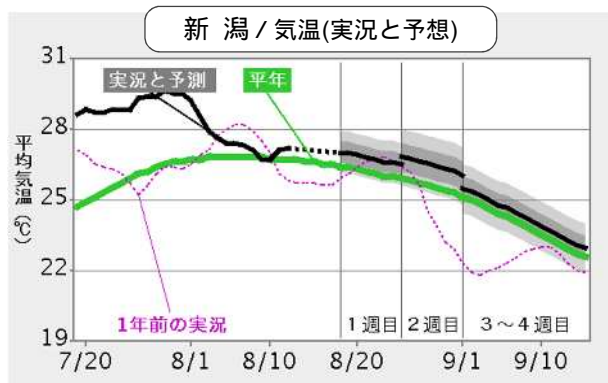
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

週別の平均気温

	平均気温（1 週目） 8 / 18～24	平均気温（2 週目） 8 / 25～31	平均気温（3～4 週目） 9 / 1～14
北陸地方	低 10 並 40 高 50% 高い 見込み	低 10 並 30 高 60% 高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並が高い 見込み
数値は予想される 出現確率です	平均気温（1週目） 	平均気温（2週目） 	平均気温（3～4週目）
	低い確率 (%) 50 40 以上 高い確率 (%) 40 50 以上	低い確率 (%) 50 40 以上 高い確率 (%) 40 50 以上	低い確率 (%) 50 40 以上 高い確率 (%) 40 50 以上
	平均気温 (7日平均) 40.3	平均気温 (7日平均) 40.3	平均気温 (7日平均) 40.3

ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、
気象庁ホームページ
<http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php>
で公開しています。

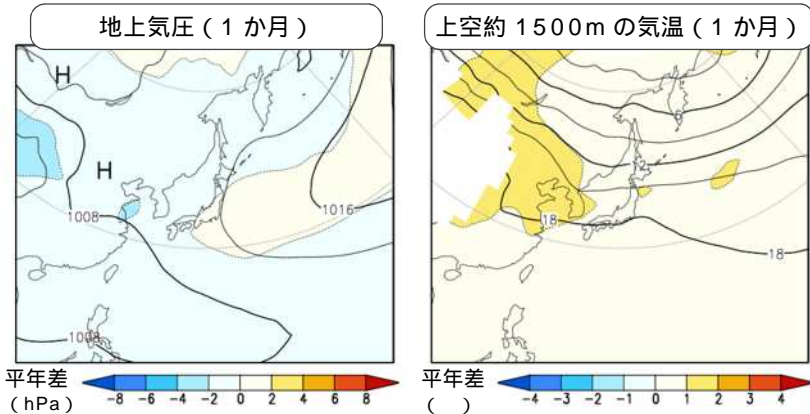
予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。



数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、日本の南と北で平年より低い一方、本州の南東海上では平年より高い予測となっています。

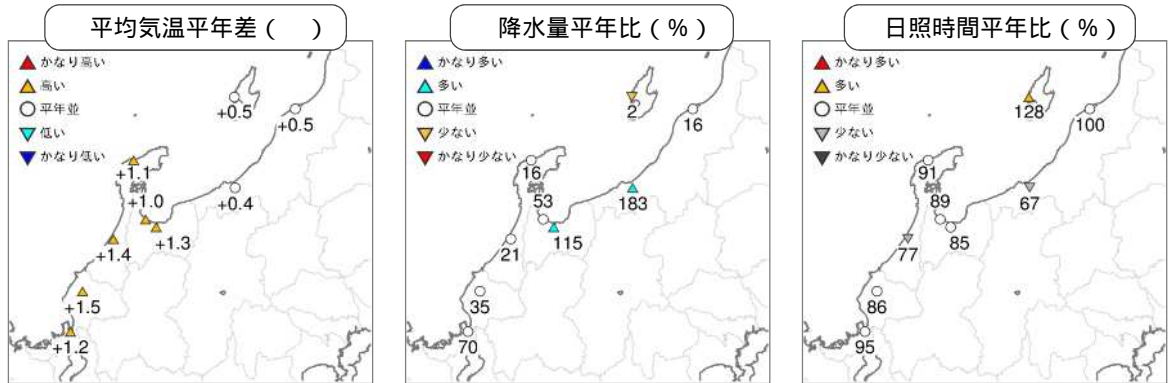
上空約 1500m の気温（右図）は、大陸から日本付近にかけて平年より高い予測となっています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過 (実況) 8 / 9 ~ 15

高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となったところもありました。



(実況) 8 / 9 ~ 15	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
北陸地方	+1.0 (高い)	57% (平年並)	91% (平年並)

参考データ

平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
北陸地方	平年差: -0.3 ~ +0.5	平年比: 83 ~ 118%	平年比: 92 ~ 104%
新潟	24.7 ~ 25.4	103.9 ~ 167.7mm	159.6 ~ 182.7 時間

	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3-4 週目)
北陸地方	平年差: -0.5 ~ +0.6	平年差: -0.6 ~ +0.6	平年差: -0.5 ~ +0.6
新潟	25.7 ~ 26.9	24.9 ~ 26.2	23.5 ~ 24.7

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間 (1981-2010 年) の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い (多い)」、「平年並」、「低い (少ない)」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い (多い) 方から 11 ~ 20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い (多い)」などは、高い (多い) 方から 3 番目までの値に相当します。

晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3 ~ 4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
新潟	16.6 日	9.9 日	4.4 日	2.1 日	4.3 日	2.4 日	7.9 日	5.5 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 40% 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1 mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

確率予報の解説 (ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています)

出現確率 (低い (少ない): 平年並: 高い (多い))	解 説
高い (多い) 確率が 50% 以上 (20 : 40 : 40)	高い (多い) 見込み 平年並が高い (多い) 見込み
平年並の確率が 50% 以上 (40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
低い (少ない) 確率が 50% 以上 (40 : 40 : 20)	平年並が低い (少ない) 見込み 低い (少ない) 見込み